

第69回公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会

第40回日本医療社会事業学会

開催要綱

【大会概要】

テー マ：ありのままの生き方を支える～夢を描ける社会につなぐソーシャルワークの可能性～
会期：ライブ配信 2021年6月5日（土）～6月6日（日）
オンデマンド 2021年6月5日（土）～6月20日（日）
会場：WEB開催
大会長：柳田 月美
（一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会会長・東京労働者医療会 東葛病院）
主催：公益社団法人日本医療社会福祉協会
一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会

プログラム：

＜記念講演＞ ○ライブ配信（2021年6月5日）

人の命とは何か～誰もが排除されない社会を目指して～（仮）

講師：船後 靖彦（れいわ新選組 参議院議員）

京都市で起きたALS患者の囑託殺人事件を契機に、ALSなどの難病患者や終末期がんの患者などに対し、安楽死にまつわる議論が再び起きています。

欧米の一部の国や州では、いわゆる積極的安楽死を法的に認めているところもあります。

しかし、死ぬ権利の有無などの基本的人権としての議論、宗教、優生思想との関連など、わが国では議論が分かれており、また、行ってしまえば取り返しのつかないことでもあり、国民の多くに受け入れられているとは言い難く、議論が尽くされていません。

この記念講演では、ALS患者の当事者であり、かつ参議院議員の船後靖彦氏に「安楽死事件」が起きて以降のALS患者の取り巻く状況、また、難病患者だけでなく、わが国で生活するすべての人にとって、誰からも排除されず誰も排除しない社会について、語っていただきます。

＜特別講演＞ ○オンデマンド

今後の地域医療供給体制について（仮）

講師：迫井 正深（厚生労働省大臣官房審議官）

＜ワークショップ＞ ○ライブ配信（2021年6月5日）

★医療ソーシャルワーカーのための実践研究ワークショップ

（担当：日本ソーシャルワーク学会 定員制／要事前申し込み）

日常業務のなかで明らかにしたい課題やまとめたいテーマがあるとき、研究に取組みたいけれどどうすれば良いかわからない…。このようなモヤモヤを抱えている医療ソーシャルワーカーの方は、案外多いのではないでしょうか。

この企画は、愛知県大会にて企画されていたものです。「敷居が高い」と思っていた実践研究に取組むきっかけとなるワークショップを、今大会でも実施したいと思い、日本医療社会福祉協会と日本ソーシャルワーク学会が共同で開催します。実践研究とはなにか、研究の問い合わせ立てよう、研究法の実際について、日本ソーシャルワーク学会理事が講義とワークをまじえて伝える予定です。実践研究について知り

たい方、チャレンジしてみたい方の参加をお待ちしております。

1 実践研究とは何か

① -実践家が自ら研究することの意義-

小山 隆 同志社大学 社会学部 教授

② -実践を研究する面白さと倫理的配慮-

佐藤 俊一 NPO 法人スピリチュアルケア研究会しば 理事長

2 研究の問い合わせ立てよう

① 一日頃の実践から問い合わせを立てるには-

白川 充 仙台白百合女子大学 人間学部 教授

② -実際に問い合わせを検討する グループワーカー (仮)

池田 雅子 北星学園大学 社会福祉学部 教授

3 研究方法を考えよう

保正 友子 日本福祉大学 社会福祉学部 教授

<講演> ○ライブ配信 (2021年6月6日)

人はなぜ依存症になるのか～コネクションの対義語としてのアディクション～

講師：松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長

／国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センター センター長）

「依存症」と聞いて、皆さんはどう思われますか。

- ・「ある特定の人の顔や姿、言葉、匂い」
- ・「想像したくない」
- ・「そもそも依存症は精神科分野であって、自分の仕事には関係ない」
- ・「なるべく避けておきたいが、仕方なく関わっている」
- ・「依存症自体が漠然としてよくわからない」
- ・「ソーシャルワーカーとして支援の対象」 等々

ここで、私たちはいったん立ち止まって考える必要があります。「人はなぜ依存症になるのか」と。そもそも、「依存症」って何なのか。サブタイトルである「コネクションの対義語としてのアディクション」にヒントがあるのです。

講師をして下さる松本俊彦先生は、依存症から回復している俳優の高知東生さんや、元プロ野球選手の清原和博さんの著書に書かれているとおり、日本において依存症回復治療と研究に尽力されている第一人者です。

先生は今回の講演で、「依存症」について解き明かして下さいます。私たちの仕事に役立つのはもちろんの事、私たちがこれから生きていく為にも大いに示唆に富む内容です。また「依存症」という疾患が一般医療機関でこそ介入、支援が必要であることがうなづけることでしょう。是非聴講してみて下さい。

(講師略歴)

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長

日本社会精神医学会理事、日本精神科救急学会理事、日本学術会議アディクション分科会特任連携委員

1993年 佐賀医科大学医学部卒。

1993年 横浜市立大学医学部附属病院臨床研修医

1995年 国立横浜病院精神科シニアレジデント

1996年 神奈川県立精神医療センター医師

2000年 横浜市立大学附属病院精神科助手

2004年より国立精神・神経センター（現 国立精神・神経医療研究センター）精神保健研究所司法精神医学研究部室長

2010年 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所同研究所 自殺予防総合対策センター副センター長

2015年より現職

2017年より国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センター センター長を併任
(参考図書)

「人はなぜ依存症になるのかー自己治療としてのアディクション」（著：E. J. カンツィアン/M. J. アルバニーズ・訳：松本俊彦・星和書店・2013）」

「生き直す 私は一人ではない（著：高知東生・青志社・2020）」

「薬物依存症（著：清原和博・文藝春秋・2020）」

<特別企画その他>

◆救急認定ソーシャルワーカー（仮） ◎オンデマンド

<千葉県MSW協会企画>

<講演> ○ライブ配信（2021年6月5日）

外国人の医療（仮）

講師：沢田 貴志 港町診療所

<シンポジウム> ○ライブ配信（2021年6月5日）

COVID-19禍における、児童虐待、および特定妊婦ケースの状況、支援内容の変化（仮）

～千葉県虐待防止医療ネットワーク事業 連携病院、関係機関を中心に～

シンポジスト：千葉県児童虐待防止医療ネットワーク事業に参画されている病院や支援機関の方々

<講演> ○ライブ配信（2021年6月6日）

千葉県発！マネジメントループリック～後輩育成の羅針盤～（仮）

演者：千葉県医療ソーシャルワーカー協会 ループリック検討チーム

<シンポジウム> ○ライブ配信（2021年6月6日）

医療ソーシャルワーカー ストレスマネジメント（仮）

講師：杉山 明伸 立教大学コミュニケーション福祉学部福祉学科准教授

保正 友子 日本福祉大学社会福祉学部教授

榎木 博之 静岡福祉大学社会福祉学部福祉心理学科准教授

<講演> ◎オンデマンド配信

臨床倫理（仮）

講師：金城 隆展 琉球大学医学部附属病院

<講演> ◎オンデマンド配信

先輩から後輩へ アドバイザーリスト制度～千葉県MSW協会の取り組み～

講師：西城 春彦 西佐倉印西病院 ソーシャルワーカー

<シンポジウム> ○ライブ配信（2021年6月5日）

身寄りのない患者への支援について～福祉と司法の協働から考える～

シンポジスト：千葉県弁護士会所属弁護士

中核地域生活支援センター社会福祉士などを予定

<シンポジウム> ○ライブ配信（2021年6月5日）

千葉県発「地域づくり」の実践と未来を語る

シンポジスト：福祉楽団 飯田大輔

千葉県中核地域生活支援センター長生ひなた 渋沢 茂

<シンポジウム> 配信方法検討中

#学びを止めるな～コロナ禍における新しい研修への取り組み～

シンポジスト：木川 幸一 北海道ソーシャルワーカー協会 会長

北海道がんセンター 患者総合支援センター副センター長

藤田 謙 大阪医療ソーシャルワーカー協会 会長

白鷺病院医療福祉科 科長

樋渡 貴晴 愛知県医療ソーシャルワーカー協会 研修部長

<シンポジウム> ◎オンデマンド配信

LGBTと医療・福祉～みんなが安心できる医療とは何か～（仮）

シンポジスト：レインボーキャンペーン千葉の会

<シンポジウム> ◎オンデマンド配信

交通事故の医療と生活～当事者の声とともに考える～

シンポジスト：交通事故被害当事者など

<シンポジウム> ◎オンデマンド配信

千葉県共用脳卒中地域医療連携パス

シンポジスト：作成に関わった医師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャーなど（予定）

<シンポジウム> ◎オンデマンド配信

千葉県発！医療福祉介護の地域連携「クライエントの情報を共有する地域生活連携シート」

シンポジスト：作成に関わった行政、ソーシャルワーカー、ケアマネジャーなど（予定）

<第40回日本医療社会事業学会>

* 口頭発表＝オンデマンド配信（詳細後日案内） 質疑応答＝ライブ配信（2021年6月5日）

<千葉県医療ソーシャルワーカー協会設立60周年記念式典>

<公益社団法人日本医療社会福祉協会第11回社員総会>（会場等は別途案内）

* プログラムは2021年1月27日現在のものです。

詳細については順次、大会ホームページにてお知らせいたします。

<http://www.knt.co.jp/ec/2021/jaswhs/>

なお、配信方法は事情により変更する場合があります。



第69回公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会

参加登録のご案内

大会事務局からの委託により、(株)近畿日本ツーリスト北海道が大会に参加される皆様の参加登録のお世話をさせていただくことになりました。

以下の要領にて受付をいたしますので、お早目にお申込ください。皆様方のお越しを心よりお待ち申し上げます。

事前参加登録、各種申込締切日 : 2021年4月12日（月）17時

<http://www.knt.co.jp/ec/2021/jaswhs/>

事前参加登録の申込は、上記の大会ホームページで承ります。

● 大会参加登録

登録種別	事前参加費	締切日以降の参加費（注2）
会員（注1）	10,000円	15,000円
非会員	14,000円	
学生	2,000円	2,000円

注1：会員は、日本医療社会福祉協会、都道府県医療ソーシャルワーカー協会（都道府県医療社会事業協会）、日本精神保健福祉士協会・日本社会福祉士会の会員となります。

※学生は、大会会期中に、以下のいずれかに該当している者とします。

ア 大学・専門学校・短期大学における社会福祉士・精神保健福祉士養成課程に在籍中の者

イ 社会福祉専攻の大学院に在籍中の者

★ただし、大会にて発表・登壇予定の者にあっては、大会抄録集掲載の所属に従って申し込むこと。

注2：ライブ配信に間に合うよう参加情報をお届けするため、参加登録は2021年5月26日（水）をもって終了予定です。また、事前参加登録締切以降は、参加費等のお支払い方法はクレジットカード決済のみのお取り扱いとなります。ご注意ください。

[参加をお考えの皆様へ]

1日目実践研究ワークショップ企画は準備の都合上、事前申し込みが必須です。事前申し込みをお済みでない方は、当日参加をお断りいたしますので、あらかじめご了承願います。

● 申し込みの流れ

【申し込み】

大会ホームページの参加登録フォームに必要事項を入力しお申し込みください。

ホームページからのお申し込みがご無理な方は、申し込み先へご相談ください。

申込締切日 : 2021年4月12日（月）17:00

【受付確認】

参加登録フォームより登録手順を完了するとシステムからの自動返信で「第69回公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会：予約申込いただきありがとうございました」というメールが配信されます。

お申込後3日以上経過しても返信がない場合はお手数をお掛けいたしますが弊社宛お問い合わせください。

【費用の請求・支払】

代金の支払いについては銀行振込／クレジットカード決済のどちらかから、申込時にお選びいただきます。

銀行振込ご希望の方へは、上述の自動返信メールに振込先（口座情報）が記載されておりますので、**2021年4月12日（月）**までに送金をお願い申し上げます。請求書が必要な場合は、弊社までご連絡ください。なお、銀行振込の送金手数料はお客様にご負担お願いしております。公費・校費での支払については対応しておりませんのでご了承ください。

クレジットカード決済ご希望の方は、参加登録フォームの最後に表示されます、専用の暗号化カード決済システムへ必要情報をご入力いただき、即時決済まで完了いただく形となります。

【参加券等の送付】

参加費のご入金が確認できた方には、**2021年5月26日前後**に「大会参加案内」をお送りします。

● 事前申し込みが必要なプログラムへの参加について

事前参加登録制として先着順で受付けいたします。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

定員制の場合、申込者が指定の人数を超えた時点で当該プログラムの受付終了となります。

参加可否については招待メールをもってかえさせていただきます。

● 変更・取消について

変更や取消の際はFAXもしくはEメールにて当社宛にご連絡ください。お電話での連絡はお受けできません。なお当社の営業時間外にいたしました取消・変更については翌営業日での取扱とさせていただきます。また、取消の際は取消料を申し受けます。大会ホームページをご確認ください。

【大会参加費・交流会費】

参加登録の取消については、**2021年4月12日（月）の17:00**以降はお受けできません。また大会参加費に関してはご入金いただいた後は一切返金できませんことをご了承ください。

● お申し込み・お問い合わせ先

（株）近畿日本ツーリスト北海道 北海道DM支店

第69回公益社団法人日本社会福祉協会全国大会 担当デスク

住所：〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 日通札幌ビル6階

電話：(011)280-8855 FAX：(011)221-5491 E-MAIL：s-convention-1@or.knt-h.co.jp

（営業時間：月～金 9:00～17:45 土日・祝祭日は休業）

*ただし緊急事態宣言などの事情でやむなく営業時間を変更している場合もあるのでご注意願います